



マリンバイオ同好会 活動報告No. 19

～ 2011年 10月 ～

☆ シロメダカ（白メダカ）

10月下旬、最後に採卵した受精卵がようやく孵化を始めました。普通、メダカの受精卵は12～15日で孵化します（水温にもよりますが）。しかし、マリンバイオ同好会で生まれるシロメダカは、なぜか孵化までに約1ヵ月もかかります。水温が高い夏場でも、孵化までに20日以上かかりました。孵化までの日数が長いとそれだけリスクが多くなります。今シーズンは孵化直前にミズカビが発生し、死卵になってしまった例が多くあり、「2週間で孵化してくれれば・・・」と思うことがよくありました。しかし、それにもめげず、今年は多くのシロメダカを繁殖させることができました。



[シロメダカ飼育管理の様子]

多くのシロメダカの中から、まれに色や形の違うメダカが生まれました。現在はこれらを種類別に選別し、来年の繁殖に向けて飼育しています。

☆ シロメダカからの派生

シロメダカからは、緋メダカ・黒メダカ・斑メダカ・ダルマメダカ（白・黒・緋）・半ダルマメダカ（白・黒・緋）の9種類が派生しました。もちろん本来のシロメダカ（白）も生まれています。また、どの種類になるか分からないメダカもあります。（品種の混雑からミックスと呼ばれることもある）



[ダルマメダカ]



[黒メダカ]



[緋メダカ]

今年は多くの種類のメダカを得ることができました。来年は、各種の繁殖と品種の固定を目指して飼育管理を頑張っていきたいと思っています。